

令和５年度 学校評価（保護者）

1 開かれた学校づくり

重点事項	P T Aや学校評議員など関係団体等との連携
内容	①教育方針や特色ある教育活動、学校評価などについての学校評議員の意見を把握し、教育活動の改善を進める。 ②様々なP T A活動やホームページ等を活用した広報活動を通して、生徒の状況や教育活動の現状について情報発信し、理解や協力を得る。 ③西高会・輔仁会・振興会・後援会などの支援団体から、生徒の教育活動に対する支援体制を確立する。
具体的な取組	①視聴覚機器・I C T機器のスムーズな運用、旅行的行事（宿泊研修、見学旅行、遠足等）の見直し ②Google クラスルームや緊急メールシステム等の安定運用およびペーパーレス化、西高ウェブページの運用や学校見学会を柱とした効率的な情報発信 ③支援団体との連携を密にして、キャリア探究学習をはじめとする教育活動の充実・発展、西高グローバル・エデュケーションの支援・協力
ご意見・ご要望等	②●classroomがよく活用されていて便利になりました。出欠連絡ができたり、プリントのほとんどを配信してくれたりするようになったのがすごく助かります（集金や提出期日があるのに、子どもが出し忘れていたことがあるので）。 ●進路説明会などはオンラインでの開催を併用して頂けると、仕事を持つ家庭や遠方にいる父母にとって非常に助かるかと思います。 ●父母との連絡にはclassroomを基本原則としてはいかがでしょうか。紙では配布されないという意識があれば、classroomが情報源となり、ペーパーレス化が進むかと思いました。 ③●今後も活発な活動が行われることを期待しています。 ●支援団体からの援助が大きいことを実感しています。ありがとうございます。

2 生徒の資質・能力の伸長を図る学習活動の充実

重点事項 1	多様で質の高い「深い学び」を引き出す授業等の実施
内容	○各教科・科目における「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に意味や価値を創造したりすることに向かう「深い学び」の授業を展開し、可搬性、活用可能性、持続発展性が高く実生活で活用できる学びを実現する。
具体的な取組	①I C T機器を利用した学習指導 ②公開授業を含めた教科の枠を越えた効果的な授業研究の在り方についての工夫・改善、西高スタンダード（深く、しっかりした学び）の継続・発展
ご意見・ご要望等	①●I C Tの利用について、教科によってはすごく便利に活用されているなあと思っています。たまに見せてもらおうと、子どもが作ったとは思えない出来栄の発表資料で感心します。 ●コロナが流行していたときは、休んだ間もオンライン配信をよくしていただきましたが、大雪などで急に休校になったときや、休校にはなくても住んでいる場所によって登校が困難な生徒への配信などは難しいのでしょうか。それとも、配信までしてもあまり効果がないということでしょうか。 ②●人生を有意義にする目的の質の高い授業を要望致します。
重点事項 2	授業と個別学習を有機的につなげた学習体制の確立
内容	○学校における教育活動と家庭等における個別学習の特長を互いに生かしながら生徒の資質・能力の伸長を図る。
具体的な取組	①B Y O D 2年目となり、I C Tを活用した授業等の学校生活の充実につなげる西高スタイルの構築 ②学習効果を高めるI C T活用の研究と検証を進めるため、校内研修を含めた研修体制の充実 ③進学講習の実施

ご意見・ご要望等	②●家庭学習の補助として、つまずきやすい分野や大事なポイントのまとめのようなオンデマンド配信があったらおもしろいなと思いました。 ③●土日、祝日などの自習室の開放を求めます。
----------	---

3 リーダーシップ教育の推進

重点事項	自主的・自発的な活動の充実
内容	○生徒会活動やホームルーム活動、部活動などの自主的・自発的な活動を通して、よりよく解決するために課題を見出し、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践できるリーダーとしての資質・能力を育成する。
具体的な取組	①西高祭の実施、今後の在り方の検討 ②部活動の改廃の検討
ご意見・ご要望等	その他 ●生徒の自主性や計画性を育てる点で、炊事遠足がすごくいい行事だと思っています。なるべく続けてほしい。

4 キャリア教育の推進

重点事項 1	探究的な教育活動の充実
内容	○課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現のプロセスを重視した教育活動を通して、課題発見・解決力、情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力、表現力などを身に付け、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育む探究活動を充実させる。
具体的な取組	①総合的な探究の時間の充実 ②総合的な探究の時間やキャリア探究学習のねらいの明確化を図り、プロセスを適切に評価するため、ルーブリックの活用など、評価方法の研究や検証 ③支援団体との連携を密にして、キャリア探究学習の充実・発展
ご意見・ご要望等	②●価値観が多様化してきている社会で、意見や思考が違う生徒の間で、課題解決へ向けて共に取り組んでいくカリキュラムは、非常に良い取り組みだと思えます。勉強にかける時間も重要ですが、人間力を養うことができる、こういった探究学習の時間をもっと増やしていく事をご検討頂けるとありがたいです。 ③●キャリア探求がすごく充実していると思います。ちゃんと取り組めばいろいろな力が身につきますね。
重点事項 2	高等教育機関等との連携
内容	○大学の専門的な学びや教育研究にふれることを通して、職業観や勤労観を高めるとともに、主体的に科学を究め、生徒の学習意欲や進路意識を高めることを目指した高等教育機関等との連携を進める
具体的な取組	①生徒の学習へのモチベーションや進路意識高揚のため、計画的な実施 ②北海道大学研究室訪問など、理系・文系に問わず、あらゆる学部との連携を強化した内容の充実
ご意見・ご要望等	②●子どもがオープンキャンパスに参加し、研究テーマがおもしろかったと、内容もよかったみたいです。引き続き連携をお願いします。